

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1 (Tel) 059-228-1205 (HP) <http://www.miegyoren.or.jp/> *ネット上で公開しています。トップページに【海苔情報】入り口があります。

【海況=10日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は、7.8～10.5℃、白子港の水温は低め、比重は平年並みで推移しています。＜プランクトン＞現在、植物プランクトンが発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。＜栄養塩類＞桑名地区、下箕田、若松、松阪では十分量で、其他地区ではやや少なく～極端に少なくなっています。【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】11日0時～10時現在、潮位図に比べて-13cm～12cmで推移しています。

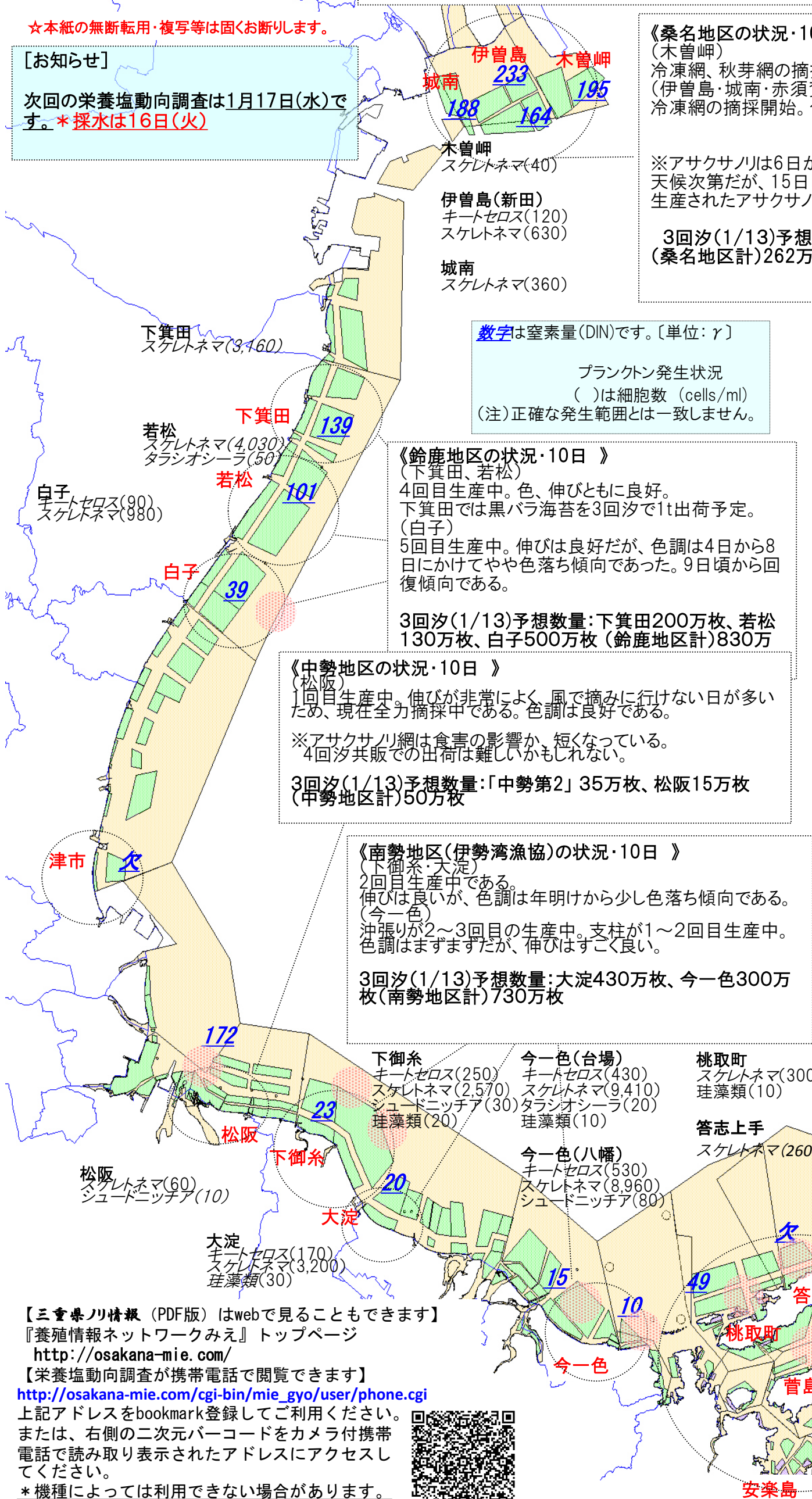
★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132 <南勢伊勢～鳥羽>伊勢農林水産事務所水産室(tel)0596-27-5189 <鳥羽>鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316 <試験分析等> 三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は1月17日(水)です。*採水は16日(火)



《桑名地区の状況・10日》

(木曾岬) 冷凍網、秋芽網の摘採開始。色、伸びともに良好である。(伊曾島・城南・赤須賀) 冷凍網の摘採開始。色、伸びともに良好である。

※アサクサノリは6日から順次、生産を開始している。天候次第だが、15日頃までに摘採完了予定。生産されたアサクサノリは4回汐(1/26)共販にて出荷予定。

3回汐(1/13)予想数量:伊曾島260万枚、赤須賀2万枚(桑名地区計)262万枚

数字は窒素量(DIN)です。[単位:r]

プランクトン発生状況 ()は細胞数 (cells/ml) (注)正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況・10日》

(下箕田、若松) 4回目生産中。色、伸びともに良好。下箕田では黒バラ海苔を3回汐で1t出荷予定。(白子) 5回目生産中。伸びは良好だが、色調は4日から8日にかけてやや色落ち傾向であった。9日頃から回復傾向である。

3回汐(1/13)予想数量:下箕田200万枚、若松130万枚、白子500万枚(鈴鹿地区計)830万

《中勢地区の状況・10日》

(松阪) 1回目生産中。伸びが非常によく、風で摘みに行けない日が多いため、現在全力摘採中である。色調は良好である。 ※アサクサノリ網は食害の影響が、短くなっている。4回汐共販での出荷は難しいかもしれない。

3回汐(1/13)予想数量:「中勢第2」35万枚、松阪15万枚(中勢地区計)50万枚

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・10日》

(下御糸・大淀) 2回目生産中である。伸びは良いが、色調は年明けから少し色落ち傾向である。(今一色) 沖張りが2～3回目の生産中。支柱が1～2回目生産中。色調はますますだが、伸びはすこく良い。

3回汐(1/13)予想数量:大淀430万枚、今一色300万枚(南勢地区計)730万枚

3回汐共販(1/13) 出荷見込 2,872万枚(1/11現在)

《鳥羽地区の状況・10日》

(桃取・答志・菅島) 各地区3～4回目の生産中。伸び、色調ともに良好である。

3回汐(1/13)予想数量:桃取町300万枚、答志320万枚、菅島380万枚(鳥羽地区計)1,000万枚

【三重県のり情報(PDF版)はwebで見ることができます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

